

コラボ通信

第7号
2006年12月15日

みなさん☆新しくなったCCCにぜひ遊びに来てくださいね♪♪
あなただけにできること、一緒に見つけていきませんか??

☆ボランティア体験報告☆

「多民族教育共生フォーラム 2006愛知」スタッフボランティア

文化創造学部4年 相澤杏奈さん、松浦真琴さん

在日2世3世の教育問題についてのディスカッションのアシスタントをしました。（左：相澤さん、右：松浦さん）
初心者の中でも運営の役に立てて嬉しかったです。また、日本全国の外国人学校や教育関係者の方のお話が聞けたり、かわいい子どもたちの演技も見ることができ、とても貴重な経験でした。自分自身も楽しんで周りの人も楽しくするような活動をこれからも続けていきたいです。



記録は
任せて！



（現代社会学部1年 川口君）



他参加者：現代社会学部4年 笠松亜紗美さん
ビジネス学部3年 西川絢子さん、那須瑞香さん
現代社会学部2年 新美香織さん、松寄由衣さん
現代社会学部1年 川口広太郎君



（中央：田尻さん、右端：長屋さん）

千種区児童館「手編みの座布団を作ろう！」サポートボランティア

医療福祉学部2年 長屋幸さん

児童館の子ども達に触れ合うだけでなく、子どもたちの親さん、近所に住むおばちゃん達とも楽しくおしゃべりしながら座布団を作りました。最初はぎくしゃくしていたけれど、帰りには子どもがお菓子をくれたりしてうちとけることができ、よかったです。また行きたいと思っています。

（他参加者：医療福祉学部2年 田尻恵梨華さん）



ワールド・コラボフェスタ「ホープ・インターナショナルブース」サポートボランティア

現代社会学部3年 岩越美奈さん

今の途上国の現状や、私達のほんの少しの協力で救える命がたくさんある事を学びました。また、このイベントに多くの人が参加している事に感銘を受け、また参加したいと思いました。

ボランティア活動内容は、エチオピア、カンボジアで作られた商品の販売やパンフレット配布を行いました。誰かに声を掛けるのが難しく、ホープの説明がうまく出来なかったなど反省しています。

次回、参加する機会があれば、もっとうまくできるようにがんばりたいと思います。

（他参加者：現代社会学部3年 安藤晴美さん、4年 笠松亜紗美さん）



（左：岩越さん、右：安藤さん）

デンソー主催「刈谷グリーンワーク」スタッフボランティア



ビジネス学部3年 白谷瑠美さん

ボランティアで、ハイウェイオアシスでの花植えサポートとグリーンマップ作りを行いました。初めてのボランティアで、不安もいっぱいでしたが、とても楽しかったです。自分でもっとすすんで仕事を探すべきだったなどと思いました。今回のボランティアを経験して、またボランティアをしたいと思ったので、次は今回の反省を生かしてやりたいです。

（他参加者：ビジネス学部3年 山田佳子さん、山下真弓さん、文化創造学部3年 鯉江美佳さん）



◎ボランティア活動紹介では、学生さんの生の声をお伝えしています。◎

「ハンディシティマラソン」スタッフボランティア



多元文化専攻1年 榎本藍さん

募集人員が300名だったのに、当日はそれの2倍の人たちが集まっていたのに驚きました。一般のボランティアに加えて、企業からのグループでの参加など、ボランティアに対する意識の高さを感じました。外国からの選手もいたりして、とてもグローバルなマラソンだったと思います。頑張っている姿を見たらこっちまで勇気付けられた気がしました。他のボランティアの方との会話も弾み、とても楽しかったです。

中村児童館での「スイートポテト作り」サポートボランティア



ビジネス学部3年 西川絢子さん

子どもたちはみな独創的でかわいいポテトができあがりました。障害を持った子どもたちもいたのですが、一緒に楽しくできたと思います。短い時間でしたが、卓球など一緒にしたりして、楽しかったです。

(他参加者：3年 那須瑞香さん)

「寺子屋 in 本郷小学校」小学生や地域の方との交流会スタッフボランティア



(子ども達！真剣！)

文化創造学部1年 下村枝里さん

ボランティア経験が少なく、不安もありましたが、小さい子との交流やボランティアの方々との交流もあり、とても楽しかったです。また、色々なボランティアに参加したいです。



(参加者全員で！ハイ！ポーズ)

(他参加者：現代社会学部3年 柴山朋香さん、森友栄さん、文化創造学部3年 戸田香織さん)

「名古屋ブロック・プレフェスティバル」スタッフボランティア

文化創造学部4年 田中美帆さん

NPO 法人 SKIP さんのお手伝いで、子どもが遊んで楽しむコーナーを担当しました。牛乳パックを利用してストローとんぼ、こま、そして傘を入れるポリ袋を利用して風船を作りました。身近なものから、簡単に楽しめるものが生み出せることに驚き、感激しました。また、ボランティアとして活躍されてみえる方は先輩の方が多く、その元気の良さとエネルギーに圧倒されました。皆が楽しく、和気藹々としている姿が魅力的でした。

(他参加者：文化創造学部3年 深澤純子さん)

中村児童館での「七宝焼」アシスタントボランティア



左より2番目：文化創造学部1年 宮崎裕美子さん

文化創造学部1年 宮崎裕美子

普段あまり触れ合う機会がない子ども達と一緒に話しをしたり、七宝焼を作ったりできて良かったです。

七宝焼というのも初めはどんなものか分からなかったけれど、子ども達と一緒に体験でき、とても楽しかったので、また参加したいと思いました。

(他参加者：文化創造学部1年 松宮尚子さん)



左端：文化創造学部1年 松宮尚子さん



中村児童館での「子ども祭り」アシスタントボランティア

文学部3年 谷口寛子さん

普段、たくさんの児童とふれあう機会がありませんので、私自身とても楽しんで活動をする事ができました。モリゾーとキッコロのエコクイズの整理券を配布したり、みたらし団子を作ったりしました。遊びに来ていた子ども達が焼くのを手伝ってくれたので、助かりました。児童館と地域との結びつきを感じることができ、ボランティア活動に参加してよかったと思いました。

(他参加者：文学部3年 西岡垂矢乃さん、曾田麻由美さん、丸山つかささん、日比仁美さん、土井香織さん)

学内学生生活動紹介！

NPOを立ち上げた学生です！



(サムライハーツの仲間たち)

「名古屋の学生を『活性化』させたい」、「楽しく大きなことをしていきたい」をコンセプトにし、本大学現代社会学部3年の池田元希君が中心となって05年10月にサムライハーツというNPOを立ち上げました。メンバーは30～50人(内理事5人)。

NPOというのはNon-profit organizationの略で非営利組織といえます。任意で立ち上げる団体であり、公共性を持った社会活動ならば比較的自由に活動できます。NPOというと、利益追求をしてはいけないというイメージがあるかもしれませんが、発生した収入は次期の事業に当てれば良く、ボランティアというわけではありません。

池田君のNPOは当初、ドラマ制作からスタートしました。後にUnited93とワールドトレードセンターの自主上映をし、両会場共に見込んだ人数を超える参加者に恵まれています。(複数の新聞にも取り上げられました。)最近の活動では10月18日に元芸能マネージャーの高木正男さんの講演会、25日には当NPO一周年記念としてイベントを行いました。これらの活動は「サークルの延長」であり、「社会での人脈作り」でもあります。事実、2つの映画の自主上映は自らの人脈により行うことができたとの事。社会でのつながりの中で、学ぶ事は大変に多いようです。

今後の目標は、名古屋で学生が立ち上げた組織のなかでもより大きな存在感を示すこと。モチベーションを保つこと、良いリーダーであること、とりあえず動くことをモットーとして、「楽しいことをみんなでやりたい」と語ってくれました。

(取材:現代社会学部4年 笠松)

他大学の学生と一緒にボランティア活動しました！

私がイメージしていたボランティア活動と違い、子ども達と一緒に遊ぶということとても楽しいものでした。ボランティア精神がなくても、自分が楽しめて、誰かを助ける事につながるのであれば、色々な活動に挑戦したいと思います。



写真中央右:文化創造学部
3年 矢野那津実さん

南山大学の学生が中心となりブラジル人の子ども達と日本人の子ども達とが交流できるイベントを企画しました。「三角ベースボール」、野球と同じ要領で行いますが、ブラジル人の子ども達にルールを伝えるのが一苦労です。それでも、子ども達はすぐに仲良くなり、大喜びでイベント終了となりました。

ブラジルの子供達は「投げる」より「蹴る」方が得意！

(取材:文化創造学部3年 安田)

中部電力(株)との協働の環境イベント「エコの輪」活動 part3



10月6日～29日まで行われた「エコのつぼみ」主催エコクイズラリー！多くの方が参加してくれました。「知エコ掲示板」には、はみ出そうなほどのシールがはられていたものもあり、関心の高さが伺えました。

11月5日には、この活動の集大成として中電ホールでシンポジウムが行われました。ここでは、様々な団体がそれぞれの地域で行ったエコ活動が発表されました。大学内での大規模なエコ啓蒙活動を実施した団体は本学学生団体「エコのつぼみ」だけでした。

今後も学内のみなさんが環境について少しでも気にかけてくださればと思います。この

「エコの輪」活動は来年も継続予定です。是非一緒に活動に参加しませんか？参加したい！と思う方はCCCに連絡ください。



皆さんがエコの心に触れることができ本当に嬉しいです！ありがとうございました。



(エコ雑学レンジャー！！)



(シンポジウムの様子です！)

CCC ☆ OPEN

愛知淑徳大学コミュニティー・コラボレーションセンター

事業内容

- ・ インターンシップの支援
- ・ ボランティア活動の支援
- ・ サービスラーニングの支援
- ・ フィールドワークの支援
- ・ CCC運営に関する調査・研究事業

たくさんのボランティア情報あるよ☆



NPO やボランティアの本の貸し出しもしてるよ☆

世界のことが身近に感じられるよ☆



何かボランティアを始めたいと考えているけど、何をしたらいいかわからない。どんなボランティアがあるかわからない。会社に勤める前に、どんな企業があるかわかりたい。実際にどんな仕事をしているのかを体験したい。とにかく情報が欲しい！！…など。是非、一度足を運んでみてください☆頼もしい先生、元気なスタッフがお持ちしています☆

★利用時間★

長久手キャンパス

開室時間 (月-木) 10:30~16:00

(金) 10:30~14:00

所在地 長久手キャンパス 研究棟 2階エレベーター前

連絡先 Tel: 0561-62-4111 (内線 526.527)

星が丘キャンパス

開室時間 (月-木) 10:30~16:00

(金) 10:30~14:00

所在地 星が丘キャンパス 1号棟 1階

連絡先 Tel: 052-781-1151 (内線 568)

編集後記:

- ・ CCCで色々知識、情報を得る事ができて勉強になりました。ここCCCでは、魅力的な情報があふれていると思います。一人でも多くの方にこの魅力に共感していただけたら嬉しく思います。もうすぐ、冬休みですね。イベント盛り沢山☆風邪をひかないように気をつけて下さい。(文化創造学部3年 水野愛)
- ・ CCCでは活動しながら、沢山の事を学ばせてもらっています。私自身もさらに多くの知識、経験を積んで、皆さんの一歩踏み出す手伝いができたらと思います。CCCに是非遊びに来て下さいね。(文化創造学部3年 安田なぎ子)

CCCスタッフより

今回のニュースレターは学生さんの手で作成してもらいました！学生の目線で読みたくなりようなニュースレターが出来たと思います。(^^)是非、次号のニュースレターの作成に加わりたい、そこの君！CCCと一緒にニュースレター作成しませんか？募集していま～す。